



<プレスリリース>

2007 年 3 月 30 日

報道関係者各位

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富一郎
問合せ先：社長室室長代理
松田拓也
電話番号 03-3548-0213
info@nanocarrier.co.jp

第三者割当増資に関するお知らせ

当社はこのたび野村證券株式会社、及び TEIKOKU PHARMA USA, INC.（帝國製薬株式会社の米国子会社）を引受先とする第三者割当増資を実施し、約 13.6 億円の資金調達をいたしました。

野村證券株式会社による引受分は私募引受の形態で投資勧誘が行われ、実質的な出資者は既存株主および新たな投資家からなります。主な出資者は、株式会社ジャフコ、株式会社ラルク、日興アントファクトリー株式会社、みずほキャピタル株式会社、エヌ・アイ・エフ SMBC ベンチャーズ株式会社、三井住友海上キャピタル株式会社など計 13 社です（運営するファンドからの出資を含みます）。

今回の調達資金は主として研究開発にかかる費用に充当する予定であります。

当社はミセル化ナノ粒子をコア技術として、①自社開発、②共同研究開発、③ライセンスの 3 パターンで事業展開を図っております。なかでも、製品付加価値を上げることで大きな収益が期待できるプロジェクトの一つとして、2006 年 5 月より自社開発の NC-6004（ナノプラチン®）の臨床第 I 相試験を開始しております。その他に、NC-4016 などグローバル展開が可能な計 6 プロジェクトの研究開発が順調に進んでいます。

医薬品開発は開発期のコスト負担が重く、特に臨床開発ステージが進むにつれてそうした傾向が一段と強まります。当社は今回の資金調達により、現在進行しているプロジェクトを推進し、更に開発パイプラインを一段と充実させる計画です。

以上

【ナノキャリア株式会社について】 <http://www.nanocarrier.co.jp>

ナノキャリアは、日本発のミセル化ナノ粒子（高分子ミセル）技術をコア技術としています。主にがん領域において新しい医薬品を生み出し、社会に提供することを目指す創薬基盤技術型ベンチャーです。ナノ粒子に薬物を封入し、病変部位への薬剤の送達効率を高めることで、従来の製剤では成しえなかった「副作用の軽減」と「薬効の増大」を狙った新薬の開発および製造を行っております。